

文化芸術人材バンク「かけがわアーツ」登録アーティストリスト

登録No.	個人・団体	登録名	代表者	人数	活動ジャンル	プロフィール、活動実績	
1	団体	若義会	小澤義春	10	伝統芸能 三味線	県内で数少ない津軽三味線の団体。毎月2回学習センターで練習を重ねている。掛川市文化財団主催の音楽活動支援事業に参加 市内のイベントにも参加している。	
2	個人	進士 光	—	1	音楽	ピアノ、大道芸全般	2014年当時の公社主催お昼のピアノミニコンサート出演。フルート、ギター楽器演奏にとどまらず、手品等大道芸全般を披露できる。お客様に楽しんで頂く事モットーに日々練習している。全て無料奉仕
3	個人	平松浩一郎	—	1	音楽	打楽器、パフォーマー	打楽器奏者、ドラマー、パフォーマーとしてTV出演、CDレコーディング、ワークショップ等多岐にわたり活動している。様々な団体への楽曲提供、アレンジ、振り付けなども行っている。2020年財団主催なみなみコンサートにゲスト出演、キッズパーカッション講座の講師も務めている。
	団体	エンパーズ	平松浩一郎	3	音楽	打楽器、パフォーマー	エンジョイ(楽しみ)しながらパーカッション(打楽器)の素晴らしさを伝えたい思いで結成された打楽器アンサンブルグループ。様々な打楽器を使いながら観ても聴いても楽しめるステージを展開。地域のイベント、ワークショップ、学校での芸術鑑賞会など様々な演奏活動を行う。
4	団体	K a l m i a	久米桜子	2	音楽	ピアノ、エレクトーン	ピアノとエレクトーン音楽ユニット。2019年にK a l m i aとして初コンサートを実施以来様々なコンサートに出演している。幅広い年齢層に聴いていただくため、毎回コンセプトを決めクラシック、ポップス、ジャズ等多様な曲を選曲している。
5	個人	山本夏子	—	1	音楽	声楽	声楽家 4年間のドイツ留学経験を持ち、現在はオペラ研究所マスタークラスに在籍。2020年財団主催お昼のピアノミニコンサートWEB配信、音楽活動支援事業による学校への訪問演奏を実施している。次世代への文化普及に貢献したい。
6	団体	掛川少年少女合唱団	白石淑江	16	音楽	合唱、ミュージカル	今年で創立35年目を迎える、掛川市に1つしかない小学生による児童合唱団です。年間約6回の公演を開催し、中でも3月には定期演奏会「たんぼコンサート」を開催しています。最近では、合唱だけでなく郷土の偉人をテーマにしたミュージカルにも挑戦している。
7	個人	近藤光博	—	1	音楽	楽器(インスタコード)	実績、資格はありませんが、掛川を音楽の力で盛り上げていきたい熱い気持ちと情熱があります。懐かしのフォークソングのミニコンサートやフォークソングの歴史を講演会として実施したい。現在、珍しい楽器(インスタコード)を練習している。
8	個人	松本裕子	—	1	その他	絵を使うコーチング	一社)日本インバウンド・アテンダント協会の代表理事。企業や団体へ「双方コミュニケーション」の講演や研修を行っている。「絵を使ったコーチング」色鉛筆やマーカーを使い、自由に思った色や形を描きながら、自分の本当の意思を引き出す手法。法多山や茶エンナラでも行っている。
9	団体	掛川吹奏楽団	竹内正則	25	音楽	吹奏楽	2002年に結成され19年目を迎える。毎年の定期演奏会を主たる活動とし、幼稚園、小学校への訪問演奏や地域行事への参加も積極的に行っています。吹奏楽の持つ魅力と可能性を発信しつつ、地域に愛され親しまれるバンドを目指し日々活動を続けています。
10	個人	橋爪 純	—	1	美術	絵画	独学で油絵、日本画を学ぶ。毎年掛川、東京で個展を開催 掛川市立大東図書館2階の蜷人形展示の背景画制作
11	団体	H o m e	加茂達哉	8	音楽	バンド	保育士8名によるバンド 県西部を中心に土日のみ活動している。子供に向けてオリジナルソングを自作して、歌ったり踊ったりしている。また、どの年代でも楽しめるよう工夫して演奏している。
12	個人	山本昌史	—	1	音楽	コントラバス	掛川市出身のコントラバス奏者。2019年から定期的に無伴奏コンサートを開催 財団主催のお昼のピアノミニコンサートにも2回出演している。
13	団体	木久流 水谷着物着付 教室	水谷ひで子	5	伝統文化	着物着付け	木久流着物着付講師4段。地域の夏祭りや祭典時の出張着付けを行っている。財団主催の生活文化活動支援事業 着物着付け教室講師
14	団体	大東ふるさと 太鼓の会	鈴木伯亮	10	伝統芸能	和太鼓	1991年に結成されて以来、郷土・伝統芸能として市内外で活動してきました。和太鼓演奏会を行い、財団主催の音楽文化活動支援事業で小中学校で演奏を行っている。和太鼓を通じて日本の伝統芸能の理解を深めるため会員一同日々努めている。静岡県太鼓連盟加入
15	個人	末吉節子	—	1	工芸	日本刺繍	日本刺繍まゆの会講師 静岡県内外で個展を実施している。現在は掛川市を中心に教室を開催し、40名の生徒に指導している。1回の教室(2時間)で直径3cmの花を完成することが出来る。
16	団体	お花の教室 花工房よこち	横地和枝	1	工芸	生け花	学習センター、掛川市農協、自宅で毎月1回の教室を行っている。生け花、フラワーアレンジメント、押し花と花に係わる全ての教室が可能。最近人気のハーバリウム教室も行っている。1教室5名~30名
17	団体	kakegawa シティコーラ ス	渡邊 正	90	音楽	合唱	2016年掛川市、掛川市文化財団により設立された合唱団。メサイア、第九、レクイエム等の外国語による大曲をオーケストラと共演している。また幅広い音楽表現を求めて様々な合唱音楽に挑戦している。合唱音楽の素晴らしさを市民の皆様に届けられるよう練習に取り組んでいます。
18	個人	石川 進	—	1	工芸 伝統文化	日本凧 掛川の歴史	日本の和凧(天神凧)の作り方を勉強し復元に力を入れている。凧作りも然る事ながら、掛川の歴史(掛川城、掛川宿)についてはとても詳しい。
19	個人	鷲見誠一	—	1	音楽	声楽	バリトン歌手。主に掛川市でのクラシック音楽、歌曲リサイタルを開催している。財団主催お昼のピアノミニコンサートにも出演している。現在はkakegawaシティコーラスの指導者。掛川文化クラブ指導者。イタリア、ドイツ歌曲の他にも日本の伝統的な歌曲に簡単なトークを交え、ピアノ弾き語りを行う。
20	団体	エイクワシヨドのクワイ 静空書道会	平松京楓	1	伝統文化	書道	掛川市に2教室、菊川市に2教室 毎週1回教室を開催している。半紙、実用書、写経、ペン字、仮名、作品等の指導 子ども、障害のある方への指導も行っている。

登録No.	個人・団体	登録名	代表者	人数	活動ジャンル		プロフィール、活動実績
21	個人	ビデンヨウ 弥天窯	難波弥生	1	工芸	陶芸	掛川市内で子どもからシニア世代まで楽しめる陶芸体験教室を行っている。子育てのため少しお休みしていたが、活動を再開。成形から色づけ、焼きまで一つの作品が完成工程を体験し、もの作りの楽しさを感じていただきたい。
22	団体	琴伝流大正琴 掛川チェリー	榛村得子	30	音楽	大正琴	昭和50年掛川チェリーズ発足し、47年目を迎える。毎年1回のおさらい会をはじめ大会にも出場している。演奏曲は歌謡曲、演歌、クラシックと幅広いジャンルにチャレンジしている。
23	個人	澤根孝浩	—	1	演劇	脚本・演出	演劇集団esの代表。静岡県西部で活動している劇団で、全ての脚本・演出を手がけている。劇団の信念は「まずは創り手が楽しむ！そして、芝居を観た方にも楽しんでいただく！」ワークショップ、演劇体験会等を行っている。
24	個人	藤田ゆかり	藤田ゆかり	2	音楽	ジャズピアノ、ギター	掛川市在住のジャズピアニスト。ジャズに留まらずポピュラーやクラシックなど幅広いジャンルをピアノ、エレクトーン、オルガンで弾きこなすマルチプレイヤー。同時に曲を提供するなど作曲家としても活躍している。
25	団体	ショウワリウウ 松風流 カケガワギンエイカイ 掛川吟詠会	大澤三枝	20	伝統芸能	詩吟	昭和30年代に創立され現在まで60年以上の歴史のある会です。ラジオ、テレビにも出演し、毎年各種コンクール、大会に出演しています。週1回の練習、腹式呼吸による発声により健康維持に役立っています。
26	個人	Skip Martin	—	1	音楽	トランペット	2017年”輝くかけがわ応援大使”に就任。アメリカ在住。音楽を通して文化交流を積極的に行っている。掛川市では桜木小学校に訪問して小学生との音楽を通しての交流を図る。新茶マラソン開会式、グランドホテルでのディナーショーを行い、掛川の魅力を世界に発信している。
27	団体	将棋によるま ちづくり 実行委員会	久保田崇	20	伝統文化	将棋	平成22年から続く掛川市での将棋王将戦タイトル戦の対局開催を通して、将棋のまち掛川の発展を目指し、子ども向け将棋教室など将棋の普及活動を行っています。
28	団体	柴田社中(琴)	柴田紀好	5	音楽	琴	日本の伝統和楽器「琴」の宮城宗家、生田流。25年ほど前から活動しています。コロナ禍の中、精神的な癒やしになるよう、育児中の若い方、しょうがいのある方、不登校で悩んでいる方、様々な方に協力していければと考えています。子ども琴教室、横須賀ちっちゃな文化展に参加しています。
29	個人	サイトウスイシン 齋藤誓心	—	1	美術	水墨画	水墨画歴34年 東洋水墨美術協会所属 現在はSBS学苑、静岡、浜松、掛川で教室を開催している。 子ども、大人、未経験者でも出来ることを知っていただき、水墨画を広めていきたい。